



Speed Challenge Quality

小野工業株式会社

の ちよつとひといき



17号
2016.8月発行

村上 社長の寝言

八月から当社は第五十期を迎えることとなりました。「企業寿命三十年」と言われる中、なんとかここまでやってこれたのは、ひとえに皆様のおかげだと感謝しております。

先日、本で二バーの祈りという言葉を見つけました。「変えられるものは変える勇気を変えられぬものは受け入れる謙虚さを。そして、それを見分ける知恵を授けたまえ。」これからさらに五十年企業を存続させるために、私たちはお客様のニーズに合わせて勇気をもって変わらなければなりません。また景気や人口減少、グローバル化など変えられない外部要因に関してはそれ

中間管理職研修合宿

企業において中間管理職が担う役割は非常に大切なものになります。小野工業では七月二九、三〇日と一泊二日にわたって、社内の管理職八名を集めて管理職研修合宿を行いました。これから十月まで合計四回に渡って実施していきます。外部から講師をお招きし、管理職の役割に関する正しい認識について、リーダーシップの発揮について、組織コミュニケーションについて、などなど、これからの小野工業を担っていくための大切なスキルを深く学んでまいります。受講者は、管理職としてのそれぞれ違った課題や悩みを持っており、夜も就寝部屋でワイワイと意見を共有しながら、楽しくも緊張感のあるひと時を過ごしました。(青木)



八幡：横山主幹 八幡：今村課長 本社：野村課長



▲組織開発プログラムの学び会の様子。



本社：川島課長 紙管：工藤課長 パッケージ：井山課長



▲各部署の問題点を上げ、意見交換をしました。

を前提として受け入れなければなりません。そして最も大切なことはその両者を見分ける知恵だと思えます。私たちは失敗の原因をどうしても外部要因に求めがちですが、変えられるものは内部要因しかなく、変えられないことに気付き、責任を他に転嫁せず、まず自分がなんとかしようという気持ちを持つことが必要です。「他人と過去は変えられない。変えられるのは自分と未来だけ」という言葉もあります。人間関係の問題もほとんどが、まず他人を変えようとすることから発生すると思います。八月六日に全従業員を集めて第五十期の全社方針説明会を開催しました。各部門長からも挑戦的な活動方針も発表されました。次の五十年に向けて変わっていく小野工業を温かく見守ってください。

たなか家 (うどん家)

◎宇治田原町岩山休場お茶の処木山谷敷地内
◎11:00~15:00(日・祝休) ※売切れ次第終了
※お屋のみ営業。ランチにどうぞ~!(^^)!

今回はうどん屋「たなか家」さんへ。カレーライスとカレーうどんと一緒に食べたい人にお勧め「合い盛とろろカレーうどん」!!

▲図解がありました。▲他メニューも美味。

禅定寺へ社会見学会 Part 4

「念ずれば花ひらく」宇治田原町の禅定寺へ。少し階段をあがると鯉が泳ぐ池、茅葺き屋根の本堂など景観は素晴らしいものでした。奥へ進むと二〇一一年より公開されている防災壁に描かれた巨大な大涅槃図。大きさは横四五m×縦八m。色彩がポップでちよつと驚きました。

▲茅葺き屋根の本殿。前には立派な日本庭園が広がります。
▲色彩豊かな大涅槃図の一部。▲人の大きさは程もある「わらじ」。

7月提案箱 “メガネケース”

メガネを使用しない時に無いと困るし、あったらあったで案外かさばるメガネケース。“折りたたむためのメガネケース”のご紹介です。

【編集後記】当社も第五十期を迎え私も後数か月で五十期を迎える・・・会社と同級生だった私。まだまだ「捨てたもんじゃない自分」を見つけていこう〜(^^) 畑谷

ちよつと体験

今年、初めてインターシップの生徒の受け入れを行いました。地元の高校生に宇治田原の企業を知ってもらう為に行っている「茶ッピー未来基金高校生インターシップ活動支援事業」に参加してくれました。現場作業の助手を毎日頑張っています。普段できない経験をする事ができて良かった「小野くんより。将来の小野くんに期待をして...」

▲高校1年生の小野くん。なかなか作業着が似合っています!

《今月の人》ご紹介コーナー

今年六月からフィルム加工部本社に入社した河田さん。趣味は釣りだそうで、いつもニコニコとして笑顔が素敵です。小野工業の印象は、雰囲気がいいと言ってくれました。ずっと河田さんが笑顔でいられる小野工業として盛り上げていきたいらいいなと思います。

本社・宇治田原工場 フィルム加工部
河田 道広 (酉年:A型)